

## 高鷲村と下川町のあゆみ(2)

「会報高鷲の文化財 93号」で高鷲村と下川町のあゆみを述べたが、その後の両町はどのように発展していたかを調べてみました。

年号	高鷲村	下川町
1973(昭和48)	保育所新築。高鷲村村章・村民の歌制定	
1974(昭和49)	村出身中国残留者2名帰国。高鷲酪農生産組合設立。養島村長以下86名下川町訪問。	高鷲村より養島村長以下86名来町。
1976(昭和51)	蛭ヶ野分水嶺碑建立。大小洞分校・切立分校本校へ統合。国道正ヶ洞バイパス開通。人口3596人	
1977(昭和52)	上野分校廃校。郡上高原CC開設	
1979(昭和54)	高鷲営農競技会が農林水産大臣賞受賞。永瀬利一村長就任。高冷地野菜生産組合が天皇賞受賞。牛乳が『グリコひりがの高原牛乳』の銘柄となる。高鷲中学校を正ヶ洞起シに移転新築。	
1981(昭和56)	56豪雪(大鷲345m、蛭ヶ野410m)。人口3380人	「ミニ万里の長城」の建設計画 人口7173人
1983(昭和58)	来村観光客117万人、消費額50億円。中之島公園開設。	下川鉦山が休山。原田四郎町長
1985(昭和60)	夏大根販売額15億円突破。中国吉林省琿春へ初訪問、40年ぶりに残留者と再会。村民プール竣工。人口3426人	人口5730人
1986(昭和61)	高鷲商工会館・総合案内所竣工。	珊瑚鉦山が休山。
1987(昭和62)	裕孝司村長就任。村制90周年行事開催	
1989(平成元)	東海北陸道路線発表・杭打ち	名寄本線廃止され、名土バス等による代替路線となる。
1991(平成3)	東海北陸自動車道高鷲IC設置決定	人口5065人
1993(平成5)	大日小学校閉校し高鷲北小学校となる。村営湯の平温泉開場。高鷲文化財保護協会発足	
1994(平成6)	全国分水嶺サミット開催。大日小学校閉校記念式。広域農道完成	
1995(平成7)	たかす北保育園・児童館新築。鷲見分校、西洞分校が閉校し高鷲北小学校開校。人口3475人	人口4747人
1996(平成8)	牧歌の里オープン、鷲ヶ岳温泉オープン	
1997(平成9)	村制100周年記念行事・ビデオ作成	
1999(平成11)	保険福祉センター「こぶし苑」竣工、	安斎保町長

成 11)	高鷲インター線開通、スノーパークスキー場オープン。	
2000(平成 12)	北海道下川町へ入植してから開拓100周年に本村から参加。高鷲ファーマーズ設立。人口3484人	開拓100周年記念式典挙行される。人口4413人
2003(平成 15)	郡上7か町村長等参加の元で合併調印式開催。高鷲小学校創立100周年記念。	
2004(平成 16)	弊村記念式典、郡上市誕生。	
2006(平成 18)	高鷲斎場竣工式。	下川小学校開校100周年記念式典。
2008(平成 20)	ワールドカップスノーボード大会開催。	環境モデル都市に選定される。
2011(平成 23)		環境未来都市に選定される。
2015(平成 27)	高鷲文化財保護協会創立25周年記念事業	人口3775人 谷一之町長
2016(平成 28)	たかす開拓記念館開館、下川町より町長ら多数来村。	
2017(平成 29)		第1回ジャパンSDGsデワード本部長賞(総理大臣賞)受賞
2018(平成 30)		SDGs未来都市に選定される。

### 現在の下川町基本資料

	
下川町旗 1958年12月25日制定	下川町章 1958年12月25日制定
国	● 日本
地方	北海道地方
都道府県	北海道(上川総合振興局)
郡	上川郡(天塩国)
市町村コード	01468-1
法人番号	9000020014681 ( <a href="https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/henkorireki-johoto.html?selHouzinNo=9000020014681">https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/henkorireki-johoto.html?selHouzinNo=9000020014681</a> )
面積	644.54km <sup>2</sup>
総人口	2,843人 [編集] (住民基本台帳人口、2024年11月30日)
人口密度	4.41人/km <sup>2</sup>
隣接自治体	上川総合振興局 名寄市、士別市 オホーツク総合振興局 紋別郡：滝上町、西興部村、雄武町
町の木	トドマツ
町の花	エゾリンドウ
	下川町役場
町長	田村泰司
所在地	〒098-1206 北海道上川郡下川町幸町63番地 北緯44度18分09秒 東経142度38分07秒



下川町スキー場に隣接するジャンプ台 幾多の名選手を輩出した



五味温泉